

日進市長 萩野 幸三様

日進市における「道の駅」整備の推進について

日進市商工会は、市内商工業者及び地域経済の発展、振興を図るため、また福祉の増進に資することを目的として、日々幅広い活動を行っております。

日進市においては、観光による地域の活性化を図るため、平成29年度には、市内外からの来訪者と交流しながら、地域の魅力資源を体感する機会を市民自らが企画、提供する「ぐるぐる NISSHIN まちミル博覧会」をスタートさせ、当会としても積極的に事業への協力を行ってきたところであります。また、平成30年3月28日には「にしん観光まちづくり協会」が設立されるなど、日進市における観光まちづくりの新たな一步を踏み出したところです。

そのような中、現在日進市が整備を進めておられる「道の駅」は、「日進市人口ビジョン・総合戦略」にも掲げられているように、地域経済の活性化や観光面において大いに期待されるものであり、日進市がこれまで以上に活力あるまちとして持続的に発展していくため、まちの魅力やイメージを高める情報発信の場としても活用が期待されるところであります。また、平成30年2月に策定された「日進市道の駅基本計画」においては、イベント開催の可能性分析や将来の観光まちづくりの中心となるDMO活動拠点の設置も視野に入れていただいたところです。

多くの市民や来訪者が集い、情報発信機能を備えた「道の駅」は、当会の目的である地域産業・地域社会の発展には欠かせない重要な施設になるものと考えておりますので、日進市における「道の駅」の早期整備を切に要望いたします。

平成30年4月24日

日進市商工会 会長 福安 克彦 印

